

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和02年07月20日(月)

事務事業		旅券事務		担当課	市民課	担当係	キララ上柴行政サービスセンター	管理番号	3115	
第2次総合計画				事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/>	旅券法・埼玉県旅券事務取扱要綱・深谷市旅券事務取扱要綱・深谷市キララ上柴行政サービスセンター事業実施要綱	
	行計画分	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画等					
	施策別名	中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目	200003	行財政運営の推進							
事業概要		平成24年10月、県から旅券事務に関する権限の移譲を受け、キララ上柴行政サービスセンター内に深谷市パスポートセンターを開設。一般旅券の発給申請等の審査・受理及び交付を行う。								
目的 ※何のために		旅券を必要とする市民の方々が、身近な窓口で快適に旅券を取得できる。								
対象 ※誰・何を対象に		日本国籍を有し、かつ市民の方、学生や単身赴任などで県外に住民登録されていて市内に住んでいる方、及び海外からの一時帰国者								
手段 ※どのように		一般旅券の発給申請書等を審査・受理した後、県パスポートセンター本所へ送付し、旅券の作成依頼を行う。県パスポートセンター本所で作成・送付された旅券を申請者へ交付する。								
成果 ※何を求めるか		一般旅券の発給申請等を誤りなく審査・受理し、旅券を交付する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他（臨時職員）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 一般旅券の発給申請等の審査・受理							・	
		・ 旅券の交付							・	
		・ 一般旅券区分別申請・交付件数の集計							・	
		・ 旅券の返納及び未交付失効の報告							・	
		・							・	
		・							・	

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画						
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	1.95	2.15	2.15	2.15	
	人件費相当試算 ※1	15,169,050	16,731,300	16,901,150	17,518,200	17,518,200
		0	0	0	0	0
(総事業費試算)		15,169,050	16,731,300	16,901,150	17,518,200	17,518,200

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。



# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	旅券事務	担当課	市民課	担当係	キララ上乗付サービスセンター	管理番号	3115
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>			<div>評価の内容説明</div> <div>申請書類を正確に審査し、誤りのない旅券交付を行うことができた。また、旅券交付については、月曜日から日曜日まで毎日行うことができ、市民の利便性向上が図られていることから、現状のまま継続とする。</div>				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	市民課長 真下智己			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

